

# 大使館からのお知らせ

## 【邦人被害情報】

- 10月5日（日）午後10時頃、グアナカステ県に在留する邦人が隣人の叫び声を聞いて家の外に出たところ、3人組の強盗に銃で脅され、腕を縛られるなどして、自宅に侵入された。強盗は、現金やパソコン、カメラ及び携帯電話等を窃取した上、被害者が所持する車を奪って逃走した。犯人が逃走した後、すぐに警察に通報し、しばらくして犯人3人のうち2人は逮捕されたが、残る1人は逃走したとみられている。
- 10月12日（日）午後8時15分頃、コルコバード国立公園近くのドレイク村にあるホテルにおいて、邦人旅行者（30代女性）が部屋で仮眠を取っていたところ、人の気配を感じて目を覚ますとベッドサイドに男が立っていた。驚いて声をあげたところ、男はそのまま部屋から出て行ったが、ベッドサイドに置いてあったバッグ（パスポート、クレジットカード、現金900ドル及び2万5千円）が盗まれていた。

【治安情報】当地新聞より（殺人事件、強盗事件など、毎月の主要な事件について概要をお知らせしています。）

### 「サンホセ市で銃撃戦、14歳の少女が流れ弾で死亡」

10月7日（火）夜、サンホセ県サンホセ市ラ・カルピオ地区で犯罪組織の対立による銃撃戦が起こり、男性2名が死亡、男性2名が負傷した。さらに、現場近くのバス停にいた14歳の少女が流れ弾を受けて死亡した。

### 「エレディア県で男性の死体発見」

10月10日（金）午前8時、エレディア県サンイシドロ市において、ゴミ袋から男性の死体が発見された。死体は、死後数日が経っているとみられ、身元は不明。

### 「ファンサンタマリア空港付近で強盗殺人」

10月12日（日）午前1時、エレディア県エレディア市のファンサンタマリア国際空港付近の路上に車を停めて飛行機を見ていた家族が強盗に襲われ、42歳の男性が銃で撃たれて死亡した。

### 「リモン県で農夫2名の死体発見」

10月14日（火）午後6時、リモン県タラマンカ市の農場において、男性2名の死体が発見された。

死体は、13日（月）から行方不明となっていた21歳と23歳の農夫のものとみられ、捜査が進められたところ、40歳の男性と18歳の男性2名、計3名が容疑者として逮捕された。40歳の男性は事件の主犯とみられ、9月にリモン県ポコシ市で起きた殺人事件にも関与しているとみられている。

#### 「リモン県で男性の死体発見」

10月20日（月）、リモン県ポコシ市の山中において、男性の死体が発見された。死体は、1月から行方不明となっていた57歳のニカラグア人男性のものとみられ、犯人は14日にリモン県タラマンカ市で逮捕された40歳の男性とみられている。

#### 「リモン県で短時間誘拐」

10月23日（木）午後5時、リモン県ポコシ市において、56歳の男性が誘拐された。誘拐された男性の兄弟で農場主である男性の自宅へ身代金要求の電話があり、エレディア県ベレン市において身代金4千万コロン（約8万ドル）の受け渡しが行われ、追跡した警察が犯人5人を逮捕した。5人のうち3人は不法滞在のニカラグア人であった。誘拐された男性は無事解放された。

#### 「クリダバ市で男性の焼死体発見」

10月27日（月）午前0時30分、サンホセ県クリダバ市において、27歳の男性が焼けた車の中から焼死体で発見された。男性は、携帯電話会社のオーナーを殺害した容疑で警察から取り調べを受けることになっていたため、事件絡みで殺害されたとみられている。

#### 「サンホセ市で男性が銃で撃たれ死亡」

10月27日（月）午前7時30分、サンホセ県サンホセ市サンフランシスコデドスリオス地区において、35歳の男性が何者かに銃で首を撃たれて死亡した。犯人はバイクで逃走したとみられている。

#### 「デサンパレードス市で銃撃戦」

10月28日（火）夜、サンホセ県デサンパレードス市で犯罪組織の対立による銃撃戦が起こり、26歳のニカラグア人男性が死亡、コスタリカ人男性が負傷した。

以上

◆ 大使館では皆さまからの情報提供をお待ちしています。◆  
TEL: (506)2232-1255 FAX: (506)2231-3140  
E-mail: japon-consulado@sj.mofa.go.jp (大使館領事班)  
または eriko.nishida@mofa.go.jp (西田)まで